

平成29年度第7回教育研究評議会議事録

日時 平成29年10月18日(水) 14:30~15:35 TV会議
場所 事務局5階大会議室、S-P o r t 3階会議室
出席者 石井、丹沢、木村雅、東郷、堀川、寺村、伊東、鈴木、日詰、菅野、江口、
近藤、小西、塩尻、坂本、川田、木村元、河合、鳥山、平岡、原、恒川、三
村、澤田の各評議員
欠席者 本橋、田島、朴(原正和教授代理出席)の各評議員
陪席者 鈴木、村松の各監事、阿部、白井、宮原の各学長補佐

I 前回議事録の承認について

平成29年度第6回教育研究評議会議事録(案)を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 就業規則の一部改正について

伊東委員から、国立大学法人静岡大学教職員人事評価実施規程の一部改正について、堀川委員から、国立大学法人静岡大学教職員懲戒手続の一部改正について、資料1により提案があり、審議の結果、原案どおり承認し、平成29年11月24日開催の国立大学法人静岡大学経営協議会で審議・承認し、改正することとした。

なお、川田委員から、国立大学法人静岡大学教職員人事評価実施規程第5条第1号に規定されている活動状況報告書について、特記すべき事項がない場合は提出不要か質問があり、伊東委員から、教育、研究、社会・国際連携及び管理運営のエフォートを記載する必要があるので提出する必要がある旨、回答があった。

2 独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の改正に伴う本学の関連規則等の改正について

堀川委員から、個人情報保護法及び独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、静岡大学個人情報管理規則等の一部改正等について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、塩尻委員から、入試情報については慎重に取り扱う必要がある旨、意見があった。

また、木村元委員から、静岡大学における独立行政法人等非識別加工情報の提供に関する取扱規則第2条第9項に規定する部局について総合科学技術研究科が記載されていないが問題ないか質問があり、堀川委員から、総合科学技術研究科長は理学部長が兼ねているので問題ない旨、回答があり、規則によって部局の定義が異なっているので今後検討したい旨、説明があった。

3 平成30年度非常勤講師所要時間数について

丹沢委員から、平成30年度非常勤講師所要時間数について、資料3により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、同委員から、平成30年度から開始する産業イノベーション教育プログラムからの要求分については精査中なので改めて審議したい旨、説明があった。

塩尻委員から、人件費の関係で定年退職者の後任を補充できない場合で非常勤講師に頼らざるを得ない場合は非常勤講師を手当してもらいたい旨、要望があり、議長から、定年退職者や他大学へ転出した場合の非常勤講師については、全学教務委員会に別途申請することで対応が可能である旨、説明があった。

4 国立大学法人静岡大学と静岡経済同友会静岡協議会との教育連携に関する協定書の締結について

丹沢委員から、キャリア教育の充実を図るとともに地域の発展と人材育成を目的とした国立大学法人静岡大学と静岡経済同友会静岡協議会との教育連携に関する協定書の締結について、資料4により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅲ 報告事項

1 平成29年度第6回企画戦略会議(平成29年10月4日)の報告

議長から、平成29年度第6回企画戦略会議(平成29年10月4日)について、資料5により報告があった。

2 教員の採用等報告について

議長から、教員の採用等報告(採用3件、配置換1件)について、資料6により報告があった。

3 研究活動における不正行為を事前に防止する取組の適切な実施について

木村委員から、研究活動における不正行為を事前に防止する取組の適切な実施について、資料7により説明があり、協力依頼があった。

4 各学部等における「障がい学生支援に関わる説明会」の開催について

寺村委員から、各学部等で「障がい学生支援に関わる説明会」を開催する旨、説明があり、協力依頼があった。

5 平成29年度監事による業務監査の実施計画について

鈴木監事から、平成29年度監事による業務監査の実施計画について、資料8により説明があり、議長から、協力依頼があった。

以上